

第204期末（2023年7月24日）

基準価額 6,830円

純資産総額 196億円

第199期～第204期  
(2023年1月24日～2023年7月24日)

騰落率 5.8%

分配金合計 57円

(注) 騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

# ニッセイ

## 高金利国債券ファンド

【愛称】スリーポイント

追加型投信／海外／債券

### 運用報告書（全体版）

作成対象期間：2023年1月24日～2023年7月24日

第199期（決算日2023年2月22日） 第202期（決算日2023年5月22日）

第200期（決算日2023年3月22日） 第203期（決算日2023年6月22日）

第201期（決算日2023年4月24日） 第204期（決算日2023年7月24日）

#### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ高金利国債券ファンド」は、このたび第204期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ高金利国債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



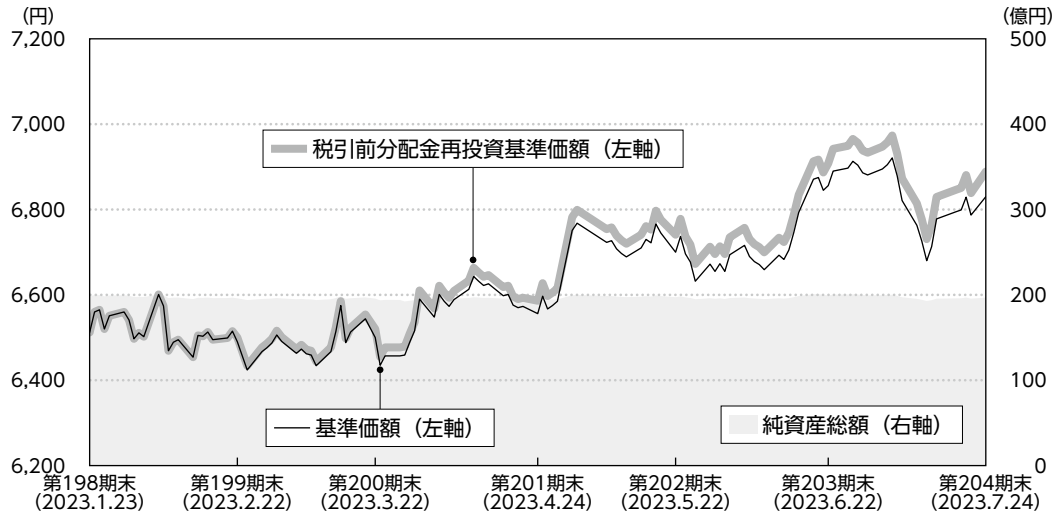
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

## 運用経過

2023年1月24日～2023年7月24日

## 基準価額等の推移



第199期首	6,512円	既払分配金	57円
第204期末	6,830円	騰落率 (分配金再投資ベース)	5.8%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

## ■ 基準価額の主な変動要因

## &lt;上昇要因&gt;

- ・ 3月上旬から4月上旬にかけて、米中堅銀行の破綻や欧州の大手金融機関への不透明感から金融システム不安が高まり金利が低下(債券価格上昇)したこと
- ・ 4月下旬から7月上旬にかけて、日銀が緩和的な金融政策を継続した一方で、海外の主要な中央銀行が利上げを継続したことから内外金利差の拡大が意識され、円安投資国通貨高となったこと

## &lt;下落要因&gt;

- ・ 7月上旬から中旬にかけて、日銀の金融政策(イールドカーブ・コントロール(長短金利操作、YCC))の修正懸念が高まったことや米国における今後の利上げ打ち止めが意識されたことなどから円高投資国通貨安となったこと

## ニッセイ高金利国債債券ファンド

### 1万口当たりの費用明細

項目	第199期～第204期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	40円	0.601%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は6,635円です。
(投信会社)	(16)	(0.246)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(22)	(0.328)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 0)	(0.006)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.002)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	( 0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用</li> <li>・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息</li> </ul>
合計	40	0.609	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

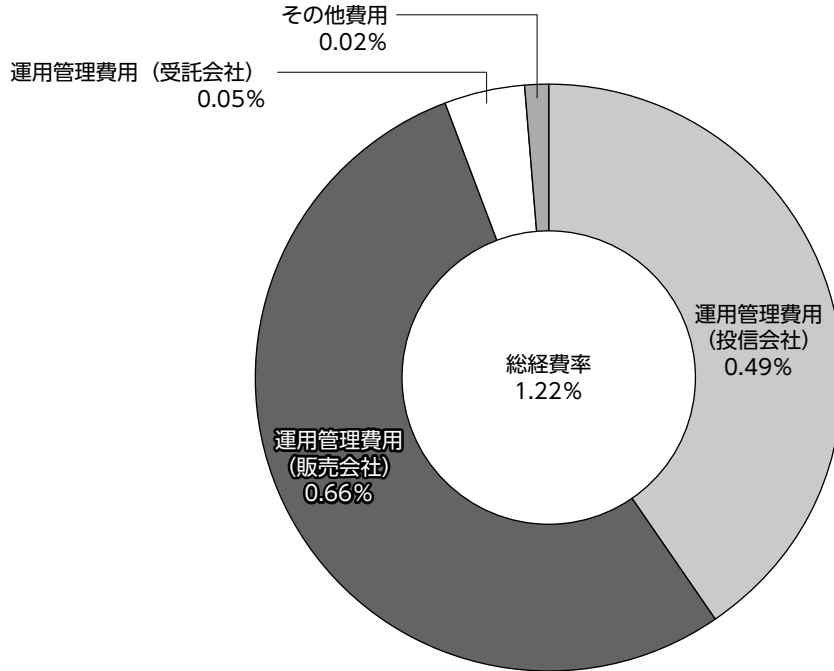
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.22%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

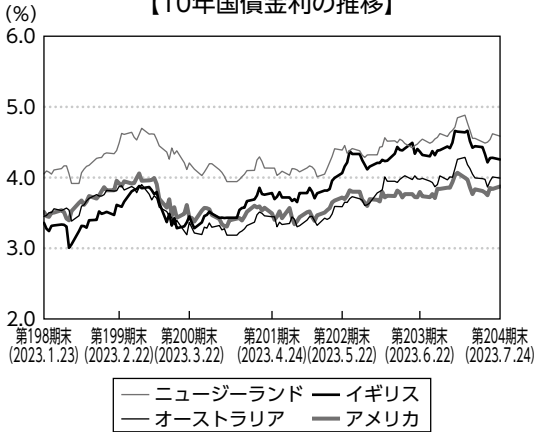
(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■ 海外債券市況

【10年国債金利の推移】



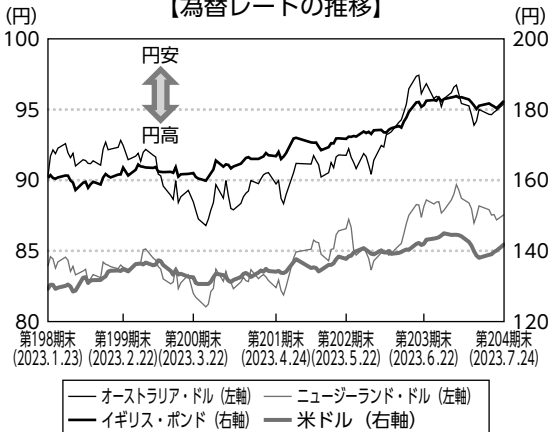
(注) 10年国債金利はブルームバークのデータを使用しています。

投資国10年国債金利は当作成期を通じて見ると、アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア、イギリスともに上昇しました。

主要国金利は当作成期初から3月上旬にかけて、堅調な米経済指標や物価上昇を受けて上昇しました。その後は、米中堅銀行の破綻や欧州の大手金融機関への不透明感から金融システム不安が高まり、低下する展開となりました。4月下旬以降は、堅調な米経済指標が続いたことや欧州中央銀行（ECB）が利上げを継続したことを受け、金利は上昇基調となりました。当作成期末にかけては、米国における今後の利上げ打ち止めが意識されたこともあり、上昇基調はいったん頭打ちとなりました。

■ 為替市況

【為替レートの推移】



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

投資国通貨は当作成期を通じて見ると対円で上昇しました。

当作成期初から3月上旬にかけては横ばい圏で推移しましたが、その後は米中堅銀行の破綻や欧州の大手金融機関への不透明感から金融システム不安が高まり、円高投資国通貨安基調となりました。4月下旬以降は、米国において堅調な経済指標や利上げ継続の見方が強まったことなどから投資国通貨高に転じましたが、当作成期末にかけては、日銀のYCC修正懸念が高まったことや米国の今後の利上げ打ち止めが意識されたことなどから、やや円高投資国通貨安基調となりました。

## ポートフォリオ

### ■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

### ■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている A A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い 3 カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、ニュージーランド、オーストラリア、アメリカの 3 カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等を総合的に判断し、2月にオーストラリアからイギリスに入れ替えました。当作成期末時点では、組入比率の高い順にニュージーランド（39.5%）、イギリス（30.0%）、アメリカ（29.3%）としています。

また、当作成期中の平均格付は「A A 格」から「A A A 格」の間で推移しました。

(注1) F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

(注3) 格付は、ムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

## ベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。  
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第199期 2023年1月24日 ～ 2023年2月22日	第200期 2023年2月23日 ～ 2023年3月22日	第201期 2023年3月23日 ～ 2023年4月24日	第202期 2023年4月25日 ～ 2023年5月22日	第203期 2023年5月23日 ～ 2023年6月22日	第204期 2023年6月23日 ～ 2023年7月24日
	当期分配金（税引前）	10円	10円	10円	10円	10円
対基準価額比率	0.15%	0.15%	0.15%	0.15%	0.15%	0.10%
当期の収益	6円	8円	10円	10円	10円	5円
当期の収益以外	3円	2円	－	－	－	1円
翌期繰越分配対象額	79円	77円	78円	79円	80円	79円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針

### ■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

### ■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

### 組入ファンド

	第204期末 2023年7月24日
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

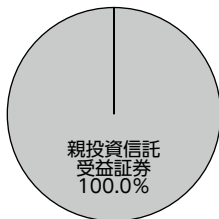
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### 純資産等

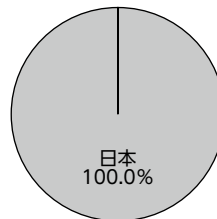
項目	第199期末 2023年2月22日	第200期末 2023年3月22日	第201期末 2023年4月24日	第202期末 2023年5月22日	第203期末 2023年6月22日	第204期末 2023年7月24日
純資産総額	19,594,546,123円	19,562,582,952円	19,406,079,875円	19,723,895,733円	19,937,602,565円	19,673,104,797円
受益権総口数	30,191,718,366口	30,096,520,636口	29,602,273,448口	29,438,012,101口	29,081,620,326口	28,802,796,385口
1万口当たり基準価額	6,490円	6,500円	6,556円	6,700円	6,856円	6,830円

(注) 当作成期間(第199期～第204期)中における追加設定元本額は120,750,743円、同解約元本額は1,762,699,772円です。

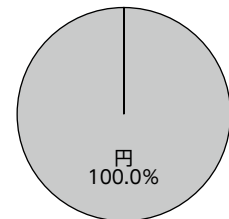
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分

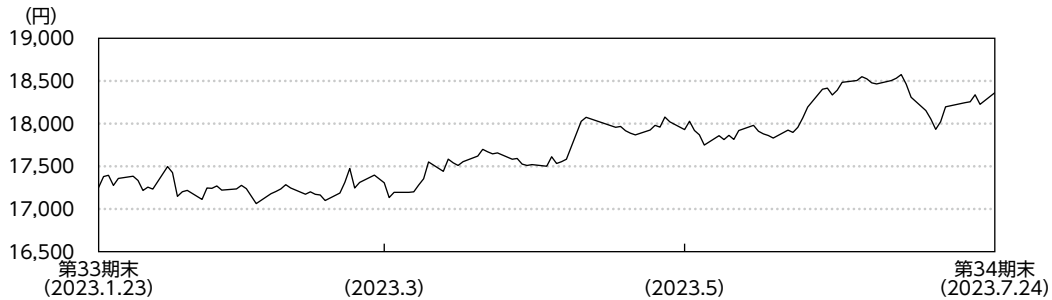


(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2023年7月24日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。



## ニッセイ高金利国債券マザーファンドの概要

### ■ 基準価額の推移



### ■ 上位銘柄

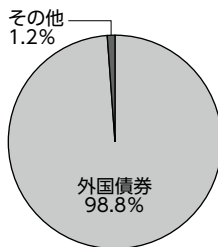
銘柄名	通貨	比率
NEW ZEALAND GOVERNMENT 0.5% 2026/5/15	ニュージーランド・ドル	8.1%
NEW ZEALAND GOVERNMENT 2.75% 2025/4/15	ニュージーランド・ドル	8.1
UK TREASURY 0.375% 2026/10/22	イギリス・ポンド	7.3
UK TREASURY 4.125% 2027/1/29	イギリス・ポンド	6.9
NEW ZEALAND GOVERNMENT 0.25% 2028/5/15	ニュージーランド・ドル	6.9
US TREASURY 1.875% 2027/2/28	米ドル	5.3
UK TREASURY 0.25% 2031/7/31	イギリス・ポンド	5.1
US TREASURY 1.5% 2026/8/15	米ドル	4.9
NEW ZEALAND GOVERNMENT 3.0% 2029/4/20	ニュージーランド・ドル	4.7
US TREASURY 2.5% 2024/5/15	米ドル	4.7
組入銘柄数		26

### ■ 1万口当たりの費用明細

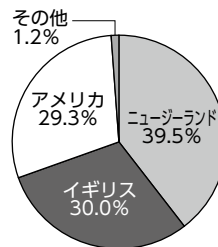
2023.1.24~2023.7.24

項目	金額
その他費用 (保管費用)	1円 (1)
(その他)	(0)
合計	1

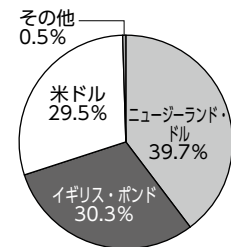
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2023年7月24日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

## ニッセイ高金利国債債券ファンド

### 最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金		
	円	円	%	円	%	百万円
175期(2021年 2月22日)	6,624	15	0.8	12,379	98.1	24,796
176期(2021年 3月22日)	6,585	15	△0.4	12,355	98.5	24,304
177期(2021年 4月22日)	6,638	15	1.0	12,423	98.5	24,370
178期(2021年 5月24日)	6,671	10	0.6	12,466	98.8	24,336
179期(2021年 6月22日)	6,630	10	△0.5	12,435	98.6	23,837
180期(2021年 7月26日)	6,571	10	△0.7	12,386	98.4	23,405
181期(2021年 8月23日)	6,451	10	△1.7	12,276	98.2	22,782
182期(2021年 9月22日)	6,449	10	0.1	12,284	98.9	22,474
183期(2021年10月22日)	6,709	10	4.2	12,554	99.1	23,112
184期(2021年11月22日)	6,488	10	△3.1	12,343	98.4	22,091
185期(2021年12月22日)	6,475	10	△0.0	12,340	98.7	21,748
186期(2022年 1月24日)	6,401	10	△1.0	12,276	98.4	21,313
187期(2022年 2月22日)	6,327	10	△1.0	12,212	98.4	20,938
188期(2022年 3月22日)	6,591	10	4.3	12,486	98.4	21,693
189期(2022年 4月22日)	6,741	10	2.4	12,646	98.6	21,942
190期(2022年 5月23日)	6,543	10	△2.8	12,458	98.5	21,177
191期(2022年 6月22日)	6,591	10	0.9	12,516	98.6	21,144
192期(2022年 7月22日)	6,829	10	3.8	12,764	98.8	21,747
193期(2022年 8月22日)	6,795	10	△0.4	12,740	98.4	21,357
194期(2022年 9月22日)	6,796	10	0.2	12,751	98.3	21,139
195期(2022年10月24日)	6,649	10	△2.0	12,614	98.5	20,557
196期(2022年11月22日)	6,760	10	1.8	12,735	98.6	20,794
197期(2022年12月22日)	6,387	10	△5.4	12,372	98.8	19,531
198期(2023年 1月23日)	6,512	10	2.1	12,507	98.8	19,826
199期(2023年 2月22日)	6,490	10	△0.2	12,495	98.7	19,594
200期(2023年 3月22日)	6,500	10	0.3	12,515	98.9	19,562
201期(2023年 4月24日)	6,556	10	1.0	12,581	98.6	19,406
202期(2023年 5月22日)	6,700	10	2.3	12,735	99.0	19,723
203期(2023年 6月22日)	6,856	10	2.5	12,901	98.7	19,937
204期(2023年 7月24日)	6,830	7	△0.3	12,882	98.9	19,673

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

## 当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率		債券 組入比率
第 199 期	(期首)	円		%	%
	2023年1月23日	6,512		—	98.8
	1月末	6,541		0.4	98.9
第 200 期	(期末)				
	2023年2月22日	6,500		△0.2	98.7
	(期首)				
第 200 期	2023年2月22日	6,490		—	98.7
	2月末	6,476		△0.2	98.7
	(期末)				
第 201 期	2023年3月22日	6,510		0.3	98.9
	(期首)				
	2023年3月22日	6,500		—	98.9
第 201 期	3月末	6,590		1.4	98.6
	(期末)				
	2023年4月24日	6,566		1.0	98.6
第 202 期	(期首)				
	2023年4月24日	6,556		—	98.6
	4月末	6,585		0.4	98.7
第 202 期	(期末)				
	2023年5月22日	6,710		2.3	99.0
	(期首)				
第 203 期	2023年5月22日	6,700		—	99.0
	5月末	6,673		△0.4	98.8
	(期末)				
第 203 期	2023年6月22日	6,866		2.5	98.7
	(期首)				
	2023年6月22日	6,856		—	98.7
第 204 期	6月末	6,881		0.4	99.0
	(期末)				
	2023年7月24日	6,837		△0.3	98.9

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

## ニッセイ高金利国債債券ファンド

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

2023年1月24日～2023年7月24日

	第199期～第204期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	45,428	80,017	822,929	1,456,727

(注) 単位未满是切り捨てています。

### 利害関係人との取引状況等

2023年1月24日～2023年7月24日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

### 親投資信託残高

2023年7月24日現在

種類	第198期末	第204期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	11,492,544	10,715,044	19,674,963

(注1) 単位未满是切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ高金利国債債券マザーファンド全体の口数は10,715,044千口です。

### 投資信託財産の構成

2023年7月24日現在

項目	第204期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	19,674,963	99.7
コール・ローン等、その他	53,647	0.3
投資信託財産総額	19,728,611	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお7月24日における邦貨換算レートは、1米ドル141.83円、1ニュージーランド・ドル87.57円、1イギリス・ポンド182.44円です。

(注2) ニッセイ高金利国債債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（19,581,523千円）の投資信託財産総額（19,739,182千円）に対する比率は99.2%です。

(注3) 評価額の単位未满是切り捨てています。

## ニッセイ高金利国債券ファンド

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

	(2023年2月22日)	(2023年3月22日)	(2023年4月24日)	(2023年5月22日)	(2023年6月22日)	(2023年7月24日) 現在
項目	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末	第203期末	第204期末
<b>(A) 資産</b>						
産	19,648,529,280円	19,616,920,637円	19,466,519,711円	19,786,811,130円	20,076,655,957円	19,728,611,352円
コール・ローン等	16,553,073	14,375,129	18,240,675	15,161,085	18,324,425	17,822,487
ニッセイ高金利国債券 マザーファンド(評価額)	19,595,115,321	19,563,798,492	19,407,921,765	19,725,778,126	19,938,059,361	19,674,963,800
未収入金	36,860,886	38,747,016	40,357,271	45,871,919	120,272,171	35,825,065
<b>(B) 負債</b>						
債	53,983,157	54,337,685	60,439,836	62,915,397	139,053,392	55,506,555
未払収益分配金	30,191,718	30,096,520	29,602,273	29,438,012	29,081,620	20,161,957
未払解約金	4,042,720	6,017,300	9,437,641	15,090,383	89,722,744	14,341,649
未払信託報酬	19,656,457	18,138,503	21,299,657	18,301,100	20,154,323	20,904,809
その他未払費用	92,262	85,362	100,265	85,902	94,705	98,140
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	19,594,546,123	19,562,582,952	19,406,079,875	19,723,895,733	19,937,602,565	19,673,104,797
元本	30,191,718,366	30,096,520,636	29,602,273,448	29,438,012,101	29,081,620,326	28,802,796,385
次期繰越損益金	△10,597,172,243	△10,533,937,684	△10,196,193,573	△ 9,714,116,368	△ 9,144,017,761	△ 9,129,691,588
<b>(D) 受益権総口数</b>	30,191,718,366口	30,096,520,636口	29,602,273,448口	29,438,012,101口	29,081,620,326口	28,802,796,385口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,490円	6,500円	6,556円	6,700円	6,856円	6,830円

(注1) 当作成期首元本額 30,444,745,414円

当作成期中追加設定元本額 120,750,743円

当作成期中一部解約元本額 1,762,699,772円

(注2) 元本の欠損

当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は9,129,691,588円です。

# ニッセイ高金利国債券ファンド

## 損益の状況

	(第199期 第200期 第201期)	2023年1月24日～2023年2月22日) 2023年2月23日～2023年3月22日) 2023年3月23日～2023年4月24日)	(第202期 第203期 第204期)	2023年4月25日～2023年5月22日) 2023年5月23日～2023年6月22日) 2023年6月23日～2023年7月24日)		
項目	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期	第204期
(A) 配当等収益	△ 188円	△ 176円	△ 69円	△ 248円	△ 484円	△ 397円
受取利息	10	6	12	-	2	18
支払利息	△ 198	△ 182	△ 81	△ 248	△ 486	△ 415
(B) 有価証券売買損益	△ 16,971,456	78,174,464	215,713,762	473,185,560	501,806,111	△ 32,169,901
売買益	900,875	78,459,998	218,591,380	475,323,110	504,416,474	1,503,874
売買損	△ 17,872,331	△ 285,534	△ 2,877,618	△ 2,137,550	△ 2,610,363	△ 33,673,775
(C) 信託報酬等	△ 19,748,719	△ 18,223,867	△ 21,399,922	△ 18,387,002	△ 20,249,028	△ 21,002,949
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 36,720,363	59,950,421	194,313,771	454,798,310	481,556,599	△ 53,173,247
(E) 前期繰越損益金	△ 6,515,873,512	△ 6,556,689,379	△ 6,416,225,125	△ 6,211,545,318	△ 5,712,357,725	△ 5,206,506,495
(分配準備積立金)	( 51,660,887)	( 40,998,773)	( 34,392,497)	( 37,723,148)	( 39,008,923)	( 44,190,107)
(繰越欠損金)	(△ 6,567,534,399)	(△ 6,597,688,152)	(△ 6,450,617,622)	(△ 6,249,268,466)	(△ 5,751,366,648)	(△ 5,250,696,602)
(F) 追加信託差損益金*	△ 4,014,386,650	△ 4,007,102,206	△ 3,944,679,946	△ 3,927,931,348	△ 3,884,135,015	△ 3,849,849,889
(配当等相当額)	( 197,998,664)	( 197,415,931)	( 194,207,371)	( 193,170,133)	( 190,867,466)	( 189,073,616)
(売買損益相当額)	(△ 4,212,385,314)	(△ 4,204,518,137)	(△ 4,138,887,317)	(△ 4,121,101,481)	(△ 4,075,002,481)	(△ 4,038,923,505)
(G) 合計(D+E+F)	△ 10,566,980,525	△ 10,503,841,164	△ 10,166,591,300	△ 9,684,678,356	△ 9,114,936,141	△ 9,109,529,631
(H) 収益分配金	△ 30,191,718	△ 30,096,520	△ 29,602,273	△ 29,438,012	△ 29,081,620	△ 20,161,957
次期繰越損益金(G+H)	△ 10,597,172,243	△ 10,533,937,684	△ 10,196,193,573	△ 9,714,116,368	△ 9,144,017,761	△ 9,129,691,588
追加信託差損益金	△ 4,014,386,650	△ 4,007,102,206	△ 3,944,679,946	△ 3,927,931,348	△ 3,884,135,015	△ 3,849,849,889
(配当等相当額)	( 198,006,869)	( 197,431,332)	( 194,215,744)	( 193,180,409)	( 190,878,654)	( 189,082,986)
(売買損益相当額)	(△ 4,212,393,519)	(△ 4,204,533,538)	(△ 4,138,895,690)	(△ 4,121,111,757)	(△ 4,075,013,669)	(△ 4,038,932,875)
分配準備積立金	41,161,949	34,985,396	37,965,877	39,513,079	44,643,135	40,005,111
繰越欠損金	△ 6,623,947,542	△ 6,561,820,874	△ 6,289,479,504	△ 5,825,698,099	△ 5,304,525,881	△ 5,319,846,810

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期	第204期
(a) 経費控除後の配当等収益	19,692,780円	24,083,143円	33,175,653円	31,227,943円	34,715,832円	15,976,961円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	198,006,869円	197,431,332円	194,215,744円	193,180,409円	190,878,654円	189,082,986円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	51,660,887円	40,998,773円	34,392,497円	37,723,148円	39,008,923円	44,190,107円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	269,360,536円	262,513,248円	261,783,894円	262,131,500円	264,603,409円	249,250,054円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	89.22円	87.22円	88.43円	89.05円	90.99円	86.54円
(g) 分配金	30,191,718円	30,096,520円	29,602,273円	29,438,012円	29,081,620円	20,161,957円
(h) 分配金(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	7円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。





# ニッセイ高金利国債券 マザーファンド

## 運用報告書

第 34 期

(計算期間：2023年1月24日～2023年7月24日)

運用方針	<p>①主に F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券を投資対象とし、運用を行います。</p> <p>②主に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p> <p>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	主要運用対象	F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券
	運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 <ul style="list-style-type: none"><li>・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</li><li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>	



ニッセイアセットマネジメント株式会社

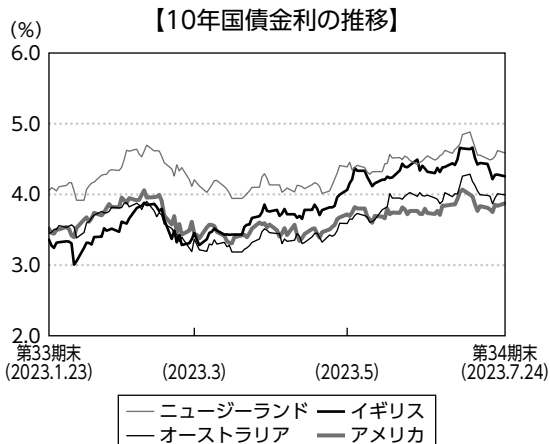
東京都千代田区丸の内1-6-6

# 運用経過

2023年1月24日～2023年7月24日

## 投資環境

### 海外債券市況

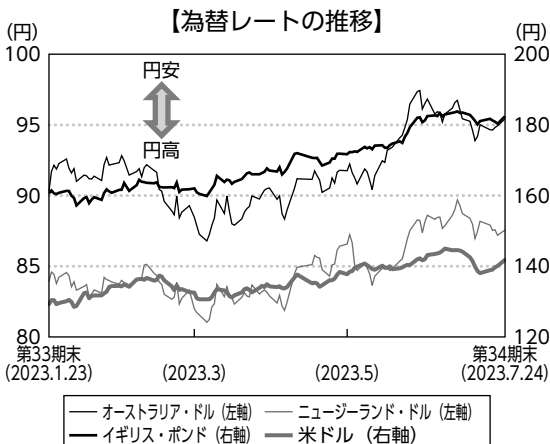


(注) 10年国債金利はブルームバーグのデータを使用しています。

投資国10年国債金利は期を通じて見ると、アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア、イギリスともに上昇しました。

主要国金利は期初から3月上旬にかけて、堅調な米経済指標や物価上昇を受けて上昇しました。その後は、米中堅銀行の破綻や欧州の大手金融機関への不透明感から金融システム不安が高まり、低下する展開となりました。4月下旬以降は、堅調な米経済指標が続いたことや欧州中央銀行（ECB）が利上げを継続したことなどを受け、金利は上昇基調となりました。当期末にかけては、米国における今後の利上げ打ち止めが意識されたこともあり、上昇基調はいったん頭打ちとなりました。

### 為替市況

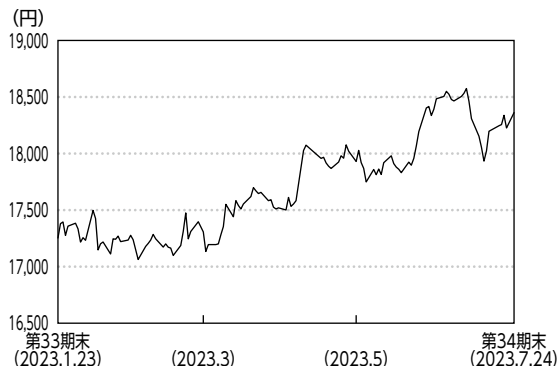


(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

投資国通貨は期を通じて見ると対円で上昇しました。

期初から3月上旬にかけては横ばい圏で推移しましたが、その後は米中堅銀行の破綻や欧州の大手金融機関への不透明感から金融システム不安が高まり、円高投資国通貨安基調となりました。4月下旬以降は、米国において堅調な経済指標や利上げ継続の見方が強まったことなどから投資国通貨高に転じましたが、当期末にかけては、日銀のYCC修正懸念が高まったことや米国の今後の利上げ打ち止めが意識されたことなどから、やや円高投資国通貨安基調となりました。

## 基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ■ 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

- ・ 3月上旬から4月上旬にかけて、米中堅銀行の破綻や欧州の大手金融機関への不透明感から金融システム不安が高まり金利が低下（債券価格上昇）したこと
- ・ 4月下旬から7月上旬にかけて、日銀が緩和的な金融政策を継続した一方で、海外の主要な中央銀行が利上げを継続したことから内外金利差の拡大が意識され、円安投資国通貨高となったこと

#### <下落要因>

- ・ 7月上旬から中旬にかけて、日銀の金融政策（イールドカーブ・コントロール（長短金利操作、YCC））の修正懸念が高まったことや米国における今後の利上げ打ち止めが意識されたことなどから円高投資国通貨安となったこと

## ポートフォリオ

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている A A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い 3 カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、ニュージーランド、オーストラリア、アメリカの 3 カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等を総合的に判断し、2月にオーストラリアからイギリスに入れ替えました。当期末時点では、組入比率の高い順にニュージーランド（39.5%）、イギリス（30.0%）、アメリカ（29.3%）としています。

また、期中の平均格付は「A A 格」から「A A A 格」の間で推移しました。

(注 1) F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注 2) 比率は対純資産総額比です。

(注 3) 格付は、ムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

## ベンチマークとの差異

当マザーファンドは信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 今後の運用方針

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	債券組入比率	純資産総額
	円	%	%	百万円
30期(2021年7月26日)	16,635	1.5	98.3	24,858
31期(2022年1月24日)	16,452	△1.1	98.4	22,732
32期(2022年7月22日)	17,820	8.3	98.8	23,265
33期(2023年1月23日)	17,253	△3.2	98.8	19,858
34期(2023年7月24日)	18,362	6.4	98.8	19,675

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率
	円	%	%
(期首)2023年1月23日	17,253	—	98.8
1月末	17,334	0.5	98.9
2月末	17,205	△0.3	98.7
3月末	17,551	1.7	98.6
4月末	17,583	1.9	98.7
5月末	17,863	3.5	98.8
6月末	18,465	7.0	99.0
(期末)2023年7月24日	18,362	6.4	98.8

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2023年1月24日～2023年7月24日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	1円	0.006%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.006)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	1	0.006	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（17,705円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

# ニッセイ高金利国債券マザーファンド

## 売買および取引の状況

2023年1月24日～2023年7月24日

### 公社債

		買付額	売付額	
外国	アメリカ	千米ドル —	千米ドル 3,551	
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル —	千オーストラリア・ドル 3,247
		特殊債券	—	61,868
	ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 1,118	千ニュージーランド・ドル 3,810	
	イギリス	千イギリス・ポンド 37,135	千イギリス・ポンド 2,391	

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注3) 当マザーファンドが投資しているオーストラリア・ドル建て特殊債券は、州政府が財務公社を通じて発行する債券（州政府債）です。以下同じです。

(注4) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 主要な売買銘柄

2023年1月24日～2023年7月24日

### 公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
UK TREASURY	1,475,711	TREASURY CORP VICTORIA	1,046,860
UK TREASURY	1,475,389	TREASURY CORP VICTORIA	1,046,164
UK TREASURY	1,065,526	TREASURY CORP VICTORIA	1,010,096
UK TREASURY	862,011	NEW S WALES TREASURY CRP	981,363
UK TREASURY	452,778	TREASURY CORP VICTORIA	792,279
UK TREASURY	451,504	TREASURY CORP VICTORIA	653,040
UK TREASURY	246,308	AUSTRALIAN GOVERNMENT	298,428
NEW ZEALAND GOVERNMENT	83,003	US TREASURY	188,959
UK TREASURY	60,747	UK TREASURY	176,615
UK TREASURY	16,627	NEW S WALES TREASURY CRP	155,954

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイ高金利国債マザーファンド

組入有価証券明細表

2023年7月24日現在

外国（外貨建）公社債

区分	額面金額	評価額		当期末		残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 45,020	千米ドル 40,630	千円 5,762,630	% 29.3	% -	% 14.4	% 10.2	% 4.7
ニュージーランド	千ニューゼaland・ドル 106,140	千ニューゼaland・ドル 88,758	千円 7,772,596	39.5	-	16.4	15.0	8.1
イギリス	千イギリス・ポンド 38,710	千イギリス・ポンド 32,403	千円 5,911,729	30.0	-	15.8	14.2	-
合計	-	-	19,446,956	98.8	-	46.6	39.5	12.7

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(外国公社債の内訳)

銘柄名		利率	償還年月日	額面金額	評価額	
		%		千米ドル	千米ドル	千円
アメリカ						
国債証券	US TREASURY	2.5000	2024/05/15	6,620	6,469	917,526
	US TREASURY	1.5000	2026/08/15	7,410	6,792	963,310
	US TREASURY	1.8750	2027/02/28	8,070	7,418	1,052,098
	US TREASURY	1.7500	2029/11/15	4,940	4,341	615,820
	US TREASURY	1.8750	2032/02/15	4,760	4,074	577,928
	US TREASURY	5.0000	2037/05/15	2,420	2,731	387,364
	US TREASURY	3.1250	2042/02/15	5,040	4,407	625,184
	US TREASURY	2.8750	2046/11/15	2,730	2,228	316,048
	US TREASURY	2.2500	2052/02/15	3,030	2,167	307,349
	小計	-	-	-	-	5,762,630
ニュージーランド				千ニューゼaland・ドル	千ニューゼaland・ドル	
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2025/04/15	18,940	18,125	1,587,273
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	0.5000	2026/05/15	20,640	18,237	1,597,022
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	0.2500	2028/05/15	19,230	15,560	1,362,669
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.0000	2029/04/20	11,640	10,650	932,703
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.0000	2032/05/15	11,030	8,944	783,274
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2037/04/15	8,050	6,412	561,582
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1.7500	2041/05/15	10,410	6,573	575,623
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2051/05/15	6,200	4,253	372,447
	小計	-	-	-	-	7,772,596
イギリス				千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	
国債証券	UK TREASURY	0.3750	2026/10/22	9,040	7,872	1,436,239
	UK TREASURY	4.1250	2027/01/29	7,660	7,490	1,366,605
	UK TREASURY	0.2500	2031/07/31	7,460	5,462	996,607
	UK TREASURY	1.0000	2032/01/31	6,220	4,792	874,288
	UK TREASURY	0.6250	2035/07/31	3,820	2,508	457,688
	UK TREASURY	3.7500	2038/01/29	2,690	2,491	454,476
	UK TREASURY	4.2500	2040/12/07	1,390	1,357	247,578
	UK TREASURY	4.5000	2042/12/07	330	332	60,591
	UK TREASURY	4.2500	2046/12/07	100	96	17,651
	小計	-	-	-	-	5,911,729
	合計	-	-	-	-	19,446,956



投資信託財産の構成

2023年7月24日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	19,446,956	98.5
コール・ローン等、その他	292,226	1.5
投資信託財産総額	19,739,182	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお7月24日における邦貨換算レートは、1米ドル141.83円、1ニュージーランド・ドル87.57円、1イギリス・ポンド182.44円です。

(注2) 外貨建純資産 (19,581,523千円) の投資信託財産総額 (19,739,182千円) に対する比率は99.2%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年7月24日現在)

項目	当期末
(A) 資産	19,739,182,271円
コール・ローン等	157,891,302
公社債(評価額)	19,446,956,122
未収利息	131,548,921
前払費用	2,785,926
(B) 負債	63,859,181
未払解約金	63,858,810
その他未払費用	371
(C) 純資産総額(A-B)	19,675,323,090
元本	10,715,044,004
次期繰越損益金	8,960,279,086
(D) 受益権総口数	10,715,044,004口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,362円

(注1) 期首元本額 11,510,491,456円  
 期中追加設定元本額 46,298,848円  
 期中一部解約元本額 841,746,300円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ高金利国債債券マザーファンド 10,715,044,004円

損益の状況

当期 (2023年1月24日～2023年7月24日)

項目	当期
(A) 配当等収益	222,850,814円
受取利息	222,884,822
支払利息	△ 34,008
(B) 有価証券売買損益	1,004,306,163
売買益	1,806,279,763
売買損	△ 801,973,600
(C) 信託報酬等	△ 1,144,581
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,226,012,396
(E) 前期繰越損益金	8,348,099,902
(F) 追加信託差損益金	35,252,799
(G) 解約差損益金	△ 649,086,011
(H) 合計(D+E+F+G)	8,960,279,086
次期繰越損益金(H)	8,960,279,086

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。